

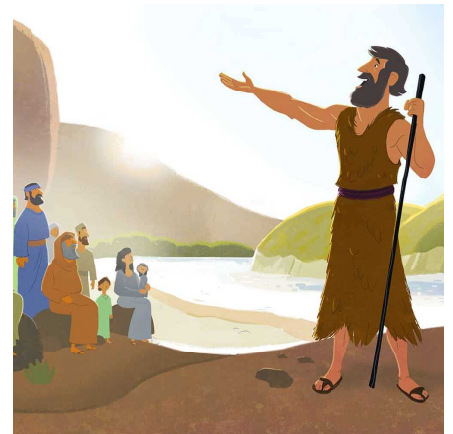
2021年1月10日 主日礼拝賛美歌

●『讚美歌』 2 3 番

1. くる朝ごとに 朝日と共に 神の光を心に受けて、愛のみむねを 新たにさとの
2. くる朝ごとに 罪を清むる 恵みのつゆはあめよりくだり 神の幸をぞ 新たにそうる
3. くる朝ごとに わざと言葉と きよめ分かちて 神にささげば 献ぐる宝いやましたまわん
4. くる朝ごとに とるわが務め 人を愛して己に勝たば 神に近づく道とこそなれ
5. くる朝ごとに 祈れるごとく 歩み正しくまさみち進み きよき休みにいらしめたまえ
アーメン

●『讚美歌』 1 2 2 番

1. 緑も深き 若葉の里 ナザレの村よ ながちまたを
心清らに行き交いつつ 育ちたまいし人を知るや
2. その頭には かむりもなく、その衣には飾りもなく
人の住まいを整えつつ 主は若き日を過ぎたまえり
3. 人の子イエスよ 君の御名を 御使いたちのほむるときに
恵みににおい 愛に香る み足のあとを 我はたどらん
アーメン



●『讚美歌 2 1』 2 7 7 番

1. 罪なき神の子 ヨルダンの川にて 我らの罪とが 共に担いたもう
2. 洗礼受けたる イエスに降りしは 聖霊の鳩と 御父の御言葉
3. 父の声響く 愛するわが子よ 散らされし民を導き帰れと
4. 荒れ野にいで行き 主は贖いたもう 宣教のみわざ 今こそはじまる
5. 洗礼によりて 主と一つにされ 試み恐れず 我らもいでゆかん
6. 主と共に死にて 主と共に生きる とこしえのいのち 主よ 与えたまえ
アーメン

●『讚美歌』 5 4 5 番 A

1. 父のみ神に 御子に きよきみたまに
昔ながらの み栄えあれや ときわに
アーメン、アーメン

